

②紹介「行動科学の展開・2」(同上・関昭氏):リーダーシップの効果を決定する3つの変数, リーダーを取りまく5つの環境があることを示したうえ, 部下の成熟度に応じて指導方法を変えようという状況対応型リーダーシップ(SL)理論を紹介した。③研究発表「社会システムとシステムズ・アプローチ」(三菱総研・杉野昇氏) 社会が複雑化するにつれて一面的問題解決が不可能になったという視点から, 米国で成功した諸手法を社会問題に適用するため, モデル化・評価・運用の3段階に分けて特徴的問題点ごとに整理発表した。

●日本のリソースマネジメント

議題:「日本の合理主義を考える。」東大教授公文俊平氏の講演を中心に討議。出席者21名。

当研究部会も大詰めにきたので, それを整理する意味において日本のリソースマネジメントの根底を支配する日本の合理主義について徹底的にメスを入れたものであった。日本の合理主義については意外と日本人自体が無理解であり, 漠としてつかみどころのないものであることも事実であるが, 今回の討議を通じその輪かくが体系的に浮きぼりにされたのは大きな成果であった。(研究部会主査 小島光造)。

会 合 記 録 ()内は出席者数

編集委員会	1月11日(木) (11)
会員増強タスクフォース	1月12日(金) (3)
会員増強タスクフォース	1月18日(木) (5)
IAOR委員会	1月18日(木) (2)
会計	1月19日(金) (2)
庶務幹事会	1月19日(金) (6)
研究普及委員会	1月30日(火) (9)
月例講演会(北海道支部)	2月2日(金) (31)
表彰委員会	2月9日(金) (5)
編集委員会	2月13日(火) (14)
IAOR委員会	2月16日(金) (2)

次 号 予 告

特集 スポーツのOR

その数理科学的側面	竹内 啓
強さをはかる	竹内 啓・藤野和建
野球のOR	鳩山由紀夫
スポーツとOR	小野 勝次
スポーツの戦略	増田 伸爾

総合報告

地域研究(その2)	地域研究部会
-----------	--------

事例報告

企業合併効果の計量分析	星野 靖雄
-------------	-------

編集後記 ▼イランの政変で, また石油危機が到来するかも知れないなどという新聞記事を読みますと, 主婦がトイレット・ペーパーの確保のために走りまわった5年ほど前のオイル・ショックの頃が思い出されてゾッとします。この頃は「アラブがくしゃみをすると日本が風邪をひく」ようになったのでしょうか。▼エネルギー危機というのは, こうして時々ひしひしと身に感ずる機会があって, 長期的な展望にたつて対策を研究しておかなくてはならないということがしろうとにもよくわかりますが, もうひとつの危機としてしばしばジャーナリズムに

取り上げられる食糧問題のほうは, 衣食足りた(そして礼節を忘れた?)日本にいては, どうもピンときません。そこで, 本号の特集では, 食糧問題の専門家ないしはこれに深い関心をお持ちの方々にお集りいただいて, この問題を科学的に分析してもらいました。新聞記事と違って, 質量ともに充実したものとなり, 食後の腹ごなしに眺めるといわけにはいかなくなりましたが, じっくりとお読みいただいて, OR関係者としてはこの問題にどう取り組むべきかをお考えいただければ幸いです。(I)

オペレーションズ・リサーチ

昭和54年3月号 第24巻(新シリーズ第4巻) 3号 通巻219号

代表者 小林 宏 治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
(電話 03-815-3351~2) ☎ 113

編集人 奥野 忠 一

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 ☎ 151

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 650円(郵送料含)年間予約購読料 7200円(郵送料含)

本誌への広告お申し込みは日経弘報社(563-2241), 明報社(571-2548)へ